

(おおさかスマートエネルギーセンターからのお知らせ)

【経済産業省】「エネルギー使用合理化等事業者支援事業」について

1. 内容：

既存設備を省エネ効果の高い設備へ更新する際や、エネルギーマネジメントシステム(エネマネ)を活用して効率的・効果的な省エネを行う際に要する経費の一部を支援。

I. 工場・事業場単位 と II. 設備単位(照明・空調・変圧器など)
があります。

2. 補助率：I. 申請者の区分等に応じて 1/4～1/2 II. 1/3

※ 事業概要(パンフレット)：

https://sii.or.jp/cutback30/uploads/pamphlet_20180514.pdf

3. 執行団体：一般社団法人 環境共創イニシアチブ(SII)

<https://sii.or.jp/>

4. 公募期間：平成 30 年 5 月 28 日(月)から 7 月 3 日(火)まで

5. 公募説明会(要申込)

日 時：平成 30 年 5 月 22 日(火) I. 11:00 から 13:00 まで

II. 14:00 から 16:00 まで

会場(大阪)：グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)

イベントホール A・B・C・D・E

<https://www.gco.co.jp/access/>

公募説明会のお知らせ：<https://sii.or.jp/cutback30/session.html>

詳しくは、下記チラシをご覧ください。

このほかにも補助金がございます。下記ホームページをご覧ください。

○おおさかスマートエネルギーセンターホームページ：

<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/sien.html>

【おおさかスマートエネルギーセンターからのお知らせ】 国の補助金(H29補正、H30年度予算)の公募が順次始まっています！ ※裏面もご覧ください

省エネ設備に更新・改修する際などにお使いいただける国の補助金について、平成29年度補正、平成30年度補助事業が順次始まっています。下記に主なものをご紹介します。補助金を活用した省エネ設備更新・改修についてぜひご検討ください！

H29補正 省エネ型設備への更新と見える化設備の導入をあわせて実施する際に活用できます！

【経産省】(二次公募)「省エネルギー設備の導入・運用改善による中小企業等の生産性革命促進事業」

- 1.内容** 省エネルギー性能の高い設備(省エネ型設備)の導入と併せて、導入する設備に係るエネルギー使用量等を計測・蓄積する装置(見える化装置)の導入を支援。
- 2.補助率** 1/3以内(上限3,000万円、下限30万円)
- 3.執行団体** (一社)環境共創イニシアチブ(SII) (HP: <https://sii.or.jp/>)
- 4.公募期間** 平成30年4月23日～5月25日

H30 高効率機器への更新やエネマネの導入に活用できます！

【経産省】「エネルギー使用合理化等事業者支援事業」

- 1.内容** 既存設備を省エネ効果の高い設備へ更新する際や、エネルギーマネジメントシステム(エネマネ)を活用して効率的・効果的な省エネを行う際に要する経費の一部を支援(詳細は裏面をご参照ください)
Ⅰ.工場・事業場単位での省エネルギー設備導入事業 Ⅱ.設備単位での省エネルギー設備導入事業
- 2.執行団体** (一社)環境共創イニシアチブ(SII) (HP: <https://sii.or.jp/>)
- 3.公募期間** 平成30年5月28日～7月3日
- 4.公募説明会(要申込)** 平成30年5月22日 会場: グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)

H30 CO₂削減診断の受診や診断に基づき高効率空調等を更新する際に活用できます！

【環境省】「CO₂削減ポテンシャル診断推進事業」～CO₂削減ポテンシャル診断・対策実施支援事業～

- 1.内容**
 - ①事業所のエネルギーの使用やCO₂の排出状況を正確に把握し、対策を提案するCO₂削減ポテンシャル診断の実施を支援
 - ②CO₂削減ポテンシャル診断結果に基づいた低炭素機器の導入に要する経費の一部を支援
- 2.補助率**
 - ①定額(上限:90万円～110万円)
 - ②1/3(中小企業は1/2)(上限2,000万円(中小企業によるLED照明導入工事(照明器具除く配線工事等)1,000万円))
- 3.執行団体** (一社)低炭素エネルギー技術事業組合(LCEP) (HP: <http://www.lcep.jp/>)
- 4.公募期間**
 - ①平成30年5月1日～6月29日(今年度②の事業に応募する場合は5月31日まで)
 - ②一次:平成30年5月1日～5月31日、二次:平成30年8月1日～8月31日

H30 部品・部材の交換による省エネ改修に活用できます！

【環境省】「設備の高効率化改修支援事業」

- 1.内容**
 - ①地方自治体や民生部門の施設において、設備の部品交換・追加により、低コストで大幅なCO₂排出量削減を促進する際に必要な経費の一部を支援 ※製造業の生産施設等、対象外となる施設・設備あり
 - ②民間事業者のPCB使用照明器具のLED照明への交換を支援
- 2.補助率** ①民間企業(資本金1000万円以上:1/2、1000万円未満:2/3)等、②調査:1/10(上限50万円)、LED照明への交換:1/2
- 3.執行団体** (一社)温室効果ガス審査協会(HP: <http://www.gaj.or.jp/>)
- 4.公募期間** ①平成30年4月27日～6月14日、②平成30年4月27日～平成31年1月31日

☆上記のほかにも補助金はございます！

詳細は、おおさかスマートエネルギーセンターのホームページをご覧ください。

おおさかスマート

検索

注意

- ・補助金情報は現時点における国の公開情報を基に作成しておりますが、今後変更される場合があります。
- ・補助を受けるためには、公募期間内に申請し交付決定を受けることが必要です。それまでは事業実施(発注・契約)できません。
- ・既に発注・契約・工事に着手されている設備は対象外となります。
- ・補助申請には条件(省エネ率、施策への協力等)や優先順位があり、必ずしも採択されるとは限りません。

<お問合せ先>

おおさかスマートエネルギーセンター
(大阪府環境農林水産部エネルギー政策課内)

■TEL: 06-6210-9254 (直通) ■FAX: 06-6210-9259



(平成30年5月14日作成)

【経産省補助金】エネルギー使用合理化等事業者支援事業

①工場・事業場単位もしくは②設備単位の省エネ対策を支援

公募期間：H30年5月28日(月)～H30年7月3日(火)

公募説明会：H30年5月22日(火)【グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）】

※ 説明会の参加にはSIIのホームページ(<https://sii.or.jp/>)で事前エントリーが必要です。

① 工場・事業場単位での省エネルギー設備導入事業

補助対象経費：設計費、設備費、工事費

1事業あたり補助金限度額 上限額：15億円※、下限額：100万円

※複数事業者で実施する「工場・事業場間一体省エネルギー事業」は補助金上限30億円/年度。複数年度事業の事業全体の補助金上限50億円。

対象事業：以下の(ア)～(ウ)単独もしくは(ア)～(ウ)を組み合わせたもの（業種・設備は限定しない）

(ア) 省エネルギー対策事業	(イ) ピーク電力対策事業	(ウ) エネマネ事業
<p>省エネ設備への更新・改修等、計測・見える化等の機能を備えたエネルギー管理システム(EMS)の新設により省エネを達成する事業</p> <p>原油換算量ベースで、以下のいずれかを満たせば申請可能</p> <p>①計画省エネルギー率： 1%以上</p> <p>②計画省エネルギー量： 1,000kl以上</p> <p>③費用対効果： 200kl/千円以上</p> <p>④計画エネルギー消費原単位改善率： 1%以上</p>	<p>蓄電池・蓄熱システム・自家発電設備の新設等により、電気需要平準化時間帯(ピーク電力時間帯)の電力使用量を削減する事業</p> <p>ピーク時間帯の電力量ベースで、以下のいずれかを満たせば申請可能</p> <p>①計画ピーク対策効果率： 5%以上</p> <p>②計画ピーク対策効果量： 190万kWh以上</p> <p>③費用対効果： 80万kWh/千円以上</p> <p>④計画ピーク対策原単位改善率： 1%以上</p>	<p>SIIに登録された計測・見える化等の機能を備えたエネルギー管理システム(EMS)を用いて、エネマネ事業者と「エネルギー管理支援サービス」を契約し、より効果的な省エネ対策を実施する事業</p> <p>※SIIホームページの公開情報から選んでください</p> <p>事業所単位等で「EMSの制御効果」と「省エネ診断等の運用改善効果※」で以下のいずれかを満たせば申請可能</p> <p>①計画省エネルギー率： 2%以上</p> <p>②計画ピーク対策効果率： 10%以上</p> <p>※計測に基づくこと</p>
<p>申請者の区分</p> <p>① 中小企業者(みなし企業を除く) ・個人事業主 ・会社法上の会社以外の法人</p>	<p>①以外の法人</p>	<p>①以外の法人(特定条件該当等)</p>
<p>補助率 1/3以内 ⇒ (ウ)と同時申請で補助率 1/2以内</p>	<p>補助率 1/4以内 ⇒ (ウ)と同時申請で補助率 1/3以内</p>	<p>(ウ)のみ申請で補助率 1/2以内</p>
<p>補助率 1/3以内 ⇒ (ウ)と同時申請で補助率 1/2以内</p>	<p>補助率 1/3以内 ⇒ (ウ)と同時申請で補助率 1/2以内</p>	<p>(ウ)のみ申請で補助率 1/3以内</p>

② 設備単位での省エネルギー設備導入事業

補助対象経費：設備費のみ 補助率：補助対象経費の1/3以内

1事業あたり補助金限度額 上限額：3000万円 下限額：30万円

対象事業：以下の既設設備を一定以上の省エネ性の高い設備に更新する事業

【イメージ】

例
既設ボイラ → 設備単位で省エネ → 高効率ボイラ

【対象設備】

高効率照明	産業ヒートポンプ	高性能ボイラ	低炭素工業炉	冷凍冷蔵設備
高効率空調	業務用給湯器	高効率コージェネレーション	変圧器	産業用モータ

出典：(一社)環境共創イニシアチブHP

【上記補助事業の執行団体】

- (一社)環境共創イニシアチブ(略称：SII)
問い合わせ先 ①工場・事業場単位：03-5565-4463、②設備単位：(ナビダイヤル)0570-055-122
- 「公募要領」等はこちらのページをご覧ください ⇒ <https://sii.or.jp/>